

平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年8月11日

上場会社名 キクカワエンタープライズ株式会社  
 コード番号 6346 URL <http://www.kikukawa.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役  
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月12日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東名

(氏名) 菊川 厚  
 (氏名) 出口 行男

TEL 0596-21-1011

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	983	123.4	73	—	91	—	85	—
26年3月期第1四半期	440	△35.2	△171	—	△89	—	△89	—

  

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	6.79	—
26年3月期第1四半期	△7.12	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第1四半期	9,656	7,187	74.4	572.99
26年3月期	9,224	7,115	77.1	567.27

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 7,187百万円 26年3月期 7,115百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	1.00	—	1.00	2.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	1.00	—	2.00	3.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,900	113.2	90	—	115	—	110	—	8.77
通期	4,000	35.3	200	—	250	—	230	—	18.34

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期1Q	13,200,000 株	26年3月期	13,200,000 株
27年3月期1Q	655,823 株	26年3月期	655,823 株
27年3月期1Q	12,544,177 株	26年3月期1Q	12,544,828 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期財務諸表 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第1四半期累計期間 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(セグメント情報等) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における経済情勢は、国内におきましては、2014年4月に実施された消費税率引上げによる個人消費の駆け込み需要の反動減が懸念されているものの、当社業績に関連の深い設備投資動向につきましては、政府が提唱する積極的な景気浮揚政策により、比較的堅調に推移していると思われま

す。一方で、海外におきましては、東アジア近隣諸国との政治的緊張が、経済面においての懸念状況を生み出しておりますが、米国経済は堅調に推移し、また欧州の政治的緊張につきましても、若干落ち着きを取り戻しつつある状況となり、為替レートも比較的安定的に推移いたしました。

このような環境のもと、当社の第1四半期累計期間における売上高は、国内にて木工機関連プラントの納入があったことなどが寄与し、983,593千円(前年同四半期は440,363千円)となり、大きな落ち込み状態にありました前年同四半期に対して、123%増と大幅に改善する結果となりました。それに伴い損益面では、営業利益73,527千円(前年同四半期は営業損失171,604千円)、経常利益91,992千円(前年同四半期は経常損失89,035千円)、四半期純利益85,221千円(前年同四半期は四半期純損失89,274千円)となり、第1四半期においては、それぞれ4年振りの黒字転換となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期末における総資産は、前期末に比べ431,239千円増加し、9,656,134千円となりました。

これは主に、現金及び預金が62,926千円、売掛金及び受取手形が314,648千円それぞれ増加したことなどによるものであります。

負債につきましては、前期末に比べ359,412千円増加し、2,468,396千円となりました。

これは主に、前受金が188,990千円増加したことなどによるものであります。

また、純資産につきましては、前期末に比べ71,826千円増加し、7,187,738千円となりました。その結果、自己資本比率は74.4%となりました。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の業績見通しにつきましては、今暫くは消費税率引上げによる景気動向の悪化、とりわけ木工機関係は新設住宅着工戸数の減少傾向が今後どのように推移していくかが懸念されますが、一方では雇用や所得環境の改善傾向が個人消費を下支えすることが期待されます。また、設備投資に関しましても企業業績の回復や政策減税による設備投資意欲の向上が見込まれるほか、環境に優しいバイオマス活用による代替エネルギーの検討に伴う国産材利用の活性化も期待されます。

海外におきましては、本第1四半期決算発表前の7月17日にウクライナ東部で発生しました航空機墜落による政治的混乱状況による影響が大きな懸念材料であります。一方で円高傾向からの脱却により国際競争力の回復傾向が幅広く波及することが期待され、引き続き予断を許さない状況下ではあるものの、全般的には緩やかな景気回復基調が続くものと思われま

す。以上により、現時点におきましては、平成26年5月12日に公表いたしました業績予想につきまして変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

### 3. 四半期財務諸表

#### (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成26年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,557,907	4,620,833
受取手形及び売掛金	952,684	1,267,333
製品	119,804	156,759
仕掛品	163,303	215,443
原材料及び貯蔵品	148,912	161,876
その他	65,421	50,958
貸倒引当金	△2,251	△2,922
流動資産合計	6,005,783	6,470,282
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,144,446	1,144,446
その他(純額)	1,044,300	1,019,452
有形固定資産合計	2,188,746	2,163,898
無形固定資産		
	21,297	19,932
投資その他の資産		
投資有価証券	966,257	959,199
その他	45,924	45,731
貸倒引当金	△3,114	△2,910
投資その他の資産合計	1,009,067	1,002,020
固定資産合計	3,219,111	3,185,852
資産合計	9,224,895	9,656,134

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成26年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	448,912	503,763
未払法人税等	2,841	9,358
前受金	188,649	377,639
賞与引当金	61,110	35,640
役員賞与引当金	—	5,000
その他	153,016	260,022
流動負債合計	854,529	1,191,423
固定負債		
繰延税金負債	266,161	265,201
退職給付引当金	690,378	711,427
役員退職慰労引当金	257,035	258,847
資産除去債務	40,878	41,496
固定負債合計	1,254,453	1,276,972
負債合計	2,108,983	2,468,396
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	660,000	660,000
資本剰余金	411,311	411,311
利益剰余金	6,022,580	6,095,257
自己株式	△207,601	△207,601
株主資本合計	6,886,289	6,958,967
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	229,622	228,771
評価・換算差額等合計	229,622	228,771
純資産合計	7,115,911	7,187,738
負債純資産合計	9,224,895	9,656,134

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	440,363	983,593
売上原価	361,875	652,518
売上総利益	78,488	331,075
販売費及び一般管理費	250,093	257,548
営業利益又は営業損失(△)	△171,604	73,527
営業外収益		
受取利息	1,313	1,303
受取配当金	8,418	12,570
投資有価証券評価差益	7,765	—
助成金収入	15,869	—
為替差益	31,651	—
売電収入	—	4,701
受取補償金	—	13,795
その他	17,561	8,826
営業外収益合計	82,579	41,197
営業外費用		
支払利息	7	3
投資有価証券評価差損	—	5,930
為替差損	—	4,421
売電費用	—	2,260
支払補償費	—	10,076
その他	2	39
営業外費用合計	9	22,731
経常利益又は経常損失(△)	△89,035	91,992
特別利益		
固定資産売却益	—	34
特別利益合計	—	34
特別損失		
固定資産除却損	526	—
特別損失合計	526	—
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△89,561	92,027
法人税、住民税及び事業税	454	7,509
法人税等調整額	△741	△704
法人税等合計	△287	6,805
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△89,274	85,221

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、機械の製造並びに販売事業において単一セグメントであるため、セグメントごとの記載を省略しております。